



出版 NPO「本をたのしもう会」  
スペシャル・トーク 2023

講師 **安田菜津紀** さん

日時 | 2023年2月26日(日) 午後2時-4時 (開場 1:30)

会場 | 武蔵野スイングホールレインボーサロン (南棟11階)

JR中央線・西武多摩川線「武蔵境駅」北口下車徒歩1分

参加費 | 1,200円 受付 | 申込み先着160名 (全席自由席)



日本国内に暮らす多様な人々の中には、命の危険から逃れ、難民とならざるをえなかった人々もいます。軍事侵攻を受けたウクライナから日本に身を寄せる人々のことが大きく報じられていますが、他の国からも多くの人々が避難を余儀なくされており、難民認定の壁に突き当たっています。そして、日本の入管政策は、多くの人権問題が指摘されてきました。この社会で「共に生きるとは何か」ということを、国内外で出会った人々の声、そして家族の歩んできた歴史も交えて考えていきます。

(講師・安田菜津紀さんからのメッセージ)

# 共に生きるとは何か

## 難民の声、家族の歴史から考えた多様性

いま、アフガニスタン、シリア、ミャンマー、ウクライナ、その他世界の各地で戦争や混乱のために多くの難民が発生しています。日本にも多くの難民が救いを求めてやってきています。私たちはこれらの人々のことをどう考え、どう向き合えばよいのでしょうか。講師のお話を聞き、皆様とともにこの問題を考えたいと思います。

講師紹介 ■ 安田菜津紀 (やすだ・なつき)

1987年神奈川県生まれ。認定NPO法人 Dialogue for People (ダイアログフォーピープル/D4P) フォトジャーナリスト。同団体の副代表。16歳のとき、「国境なき子どもたち」友情のレポーターとしてカンボジアで貧困にさらされる子どもたちを取材。現在、東南アジア、中東、アフリカ、日本国内で難民や貧困、災害の取材を進める。東日本大震災以降は陸前高田市を中心に、被災地を記録し続けている。著書に『写真で伝える仕事 - 世界の子どもたちと向き合って -』(日本写真企画)、他。上智大学卒。現在、TBSテレビ『サンデーモーニング』にコメンテーターとして出演中。

### 【お申し込み方法】

- 往復ハガキで / 2023年1月31日までに下記事務局あてにお申し込みください。往信裏面に、郵便番号、住所、参加者名(ふりがな)、電話番号をご記入ください。同伴者がある場合は、全員の名前(ふりがな)をお書きください。返信表面に申込者の住所・名前をご記入願います。[本をたのしもう会事務局] 〒180-0001 武蔵野市吉祥寺北町1-8-2(畑方)
  - メールで / nakashima3iki@gmail.com、あてに1)と同様の必要事項をご送信ください。
- \*なお、締め切り日前でも、定員になり次第、締め切らせていただきます。お問い合わせも、上記アドレスにて承ります。